

生活学科生活学専攻「現代ビジネスコース」

令和3年度入学生 履修モデル

現代ビジネスコースの教育課程として「卒業してからも地域社会のなかで成長し、生涯にわたって組織を支え、活躍することができる人材になるために」に必須とされる知識やスキルを身につけ、どんな部署でも適応できるような幅広い学びと、AI時代にも対応可能な人間力、すなわち人間だからこそできる柔軟な対応（接遇）能力を身に付けることができるカリキュラムを用意します。

専門教育科目はビジネス、会計、ICT、オフィスワークを体系的に学び、専門的実務能力や情報活用能力を養い、予測不可能な時代にどんな場面でも必要とされる人材を目指します。さらに豊かな未来を築くための実践的な学びをとおして自分を成長させることができます。その成果を大学祭や地域貢献活動をとおして発揮します。

複数を組み合わせ、学生の進路選択や取得する資格にレベルに対応したカリキュラムです。

【専門教育科目】

○ ビジネスの基礎

将来の進路へつなげる基礎の科目群をベースにして、社会人として即戦力になり得る能力（スキル）を高めることを目指します。

情報科学/ビジネス文書演習/コンピュータ基礎演習/現代ビジネス実務総論/経済学入門/

秘書学概論/秘書実務Ⅰ/秘書実務Ⅱ/基礎会计学/会计学ⅠA

○ 生きた教養

実生活に必要な能力を高めて、地域社会で組織を支える女性になるための生きた教養を学びます。

魅力学/食の魅力/衣の魅力/いのちと食/くらしと衣/母性と健康

○ Gプロジェクト

やりたかったことを実現できる「Gプロジェクト」は学生の主体的な学びをチームワークで実現する課題解決

型のプロジェクトで、学生がみつけた具体的な課題を協働して解決し新たな自分を発見します。目標を達成する過程での様々な困難や課題を乗り越えるプロセスをビジネスの基本であるヒト・モノ・カネ・情報・ナレッジをとおして学び、その学びの成果を大学祭で発表することで自分に自信をつけるとともに人間だからこその柔軟な対応（接遇）能力を培います。

G プロジェクト入門/課題実践研究 I /課題実践研究 II /G プロジェクト I /G プロジェクト II

地域貢献プロジェクト

○ 将来の進路や取得したい資格によって「選択できる履修」

ビジネスの基礎での学びをもとに1年後期からは将来の進路選択を見据えた学びになります。

複数の履修を組み合わせて履修しますが、基本的には全ての科目の履修が可能です。

➤ 事務・販売系

会社とは何か、経営者の役割や組織運営など企業で働くうえで知っておくべき基礎知識を身につけます。秘書事務や販売事務、一般事務など事務のプロフェッショナルを目指すうえで欠かせない科目を履修します。

現代ビジネス実務総論/ビジネス実務演習/事務管理/接遇実践

➤ 秘書・医療系

医療ビジネスのしくみや医療の現場で求められてコミュニケーションスキルなどについて学びます。病院での受付や医療事務、メディカルアシスタント（MA）などの専門職を目指します。

医学一般/メディカル秘書学/メディカルコンシェルジュ/生活と薬

➤ 金融系

お金の流れを記録するための簿記、会計の知識を深く学びます。また、金融業界での即戦力を目指します。

会計学 I B /会計学 II A 簿記演習/会計学 II B 会計学 III /応用会計学

キャリアと金融/経済学/ビジネスと社会

➤ 情報系

企業の中でも情報系企業で活躍するために求められる専門的知識とスキルを総合的に学びます。ICT 社会においてプログラマなどの専門職を目指します。

コンピュータ応用演習/情報処理演習/情報活用実践

➤ 公務員

地域社会で活躍する公務員になるための学びを深めます。

行政と法律/ビジネスと社会

どんな職場でも輝ける事務・接遇のプロフェッショナルになるための履修モデル

- 履修モデルⅠ：上級ビジネス実務士を目指します。

主となる科目 ビジネス実務演習/事務管理/人間関係論

- 履修モデルⅡ：上級情報処理士を目指します。

主となる科目 情報科学/コンピュータ基礎演習/情報活用実践

- 履修モデルⅢ： 上級秘書士 / 上級秘書士（メディカル秘書）

主となる科目 接遇実践/事務管理/人間関係論

メディカル秘書学/メディカルコンシェルジェ/人間関係論

-
-
- 総合人間科目の単位数について 【総合人間科目の単位数 17 単位 / 専門教育科目 45 単位】

将来の進路選択を見据えた履修となります。